

日本植物形態学会第 36 回評議員会議事録

2024 年 8 月 29 日 15:00-17:40

Zoom オンライン会議。その後のメール会議での審議事項も含む。

参加者

会長（高野），庶務幹事（武智），会計幹事（小林），編集委員長（稲田），編集委員（坂本，唐原），広報委員長（栗原），編集委員と広報委員兼任（秋田），会計監査（宮城島），評議員（岩元，酒井，佐々木，塚谷，林，東山，松永，宮沢，吉田），大会会長（朝比奈），大会準備委員長兼任（林），大会準備委員（松崎）

欠席：評議員（西村）

報告事項

1. 庶務幹事報告：武智庶務幹事より 2023 年度の活動報告が行われた。会員数は昨年度に長期会費未納者の除籍などを行ったため、減少していることが報告された。
2. 編集委員会報告：稲田編集委員長から 2023 年度の活動報告が行われた。Plant Morphology Vol. 35 の刊行状況について報告があった。
3. 広報委員会報告：栗原広報委員長から定期的な学会 HP の更新を行っているとの報告があった。また HP の「最新の研究」への投稿と、このページに載せる最新論文の情報提供の依頼があった。
4. 会計報告：岩元前会計幹事より、2023 年度の会計報告が行われた。また、宮城島会員から会計監査の結果、会計は適正に行われていたとの報告があった。
5. 3 賞選考結果について：松永選考委員長により選考過程及び結果の報告があった。学会賞は東山哲也会員，平瀬賞（代表受賞者）は古谷朋之会員，風間裕介会員，水多陽子会員を選考した。奨励賞は応募がなかったため、次年度は積極的な応募の声かけをお願いしたい旨，依頼があった。
6. 2024 年度大会について：朝比奈大会会長より 2024 年度大会(宇都宮)について現状の報告があった。
7. 2025 年度大会(福岡)について：高野会長より来年度の大会について、福岡で開催予定だが、開催する施設・大会長ともに未定との報告があった。
8. 生物科学学会連合報告について：高野会長より第 29 回生科連定例会議について報告があった。既に会員にメールで周知している通り、科研費の全体額増額に関する署名運動が開始されており、賛同の署名をお願いしたい、と発言があった。また、生科連の生物教育・大学入試問題検討委員会の活動報告があった。

9. その他

- 入会届の Google form 化：武智庶務幹事より入会届の Google form 化を行い、今後は form を積極的に利用して欲しい旨、報告があった。
- 2023 年ポスター賞について：武智庶務幹事より、昨年度の賞状に代表発表者の氏名しか記載されていなかったため、新たに全発表者の氏名を記した賞状を代表発表者に郵送した旨、報告があった。
- 宇都宮大会での小学生の発表について：非会員の小学生から宇都宮大会で研究発表を行いたい旨、当学会に問い合わせがあった。評議員会メール会議で既に審議した通り、学会への入会や大会参加費の徴収を不要とする特例参加を認めることとした、との報告が武智庶務幹事よりされた。
- 編集委員(J-stage 担当)について：評議員会メール会議で既に審議した通り、Plant Morph. の J-Stage での公開と原稿管理を行うため、編集委員 (J-stage 担当) を新設し、唐原会員に委嘱することとなった旨、報告があった。
- 3 賞選考要項の改定について：平瀬賞において、利害関係者を除くと十分な数の選考委員を選べないケースが生じること等を防ぐため、評議員会メール会議で既に審議した、新たな選考要領について、総会で審議したい旨、報告があった。

審議事項

1. 2024 年度事業計画：2024 年度事業計画案(ただし、8 月下旬までは実績)について武智庶務幹事から説明があり、了承された。
2. 2024 年度予算案：小林会計幹事より 2024 年度予算案の報告があり、了承された。
3. Plant Morphology の別刷について。近年の諸経費の上昇から、著者から徴収している別刷代金は、別刷自体の印刷費用代を充当する程度の収入にしかなくなっていることが説明された。そのため投稿規定に載っていた、別刷購入のお願い、の文章を削除したいとの提案があり、了承された。
4. Plant Morphology の句読点の変更について：稲田編集委員長より Plant Morphology 誌の日本語の句読点を「。」と「、」に変更したいとの提案がなされ、認められた。
5. 「植物形態学」に関する書籍の出版状況について：高野会長より、「植物形態学」に関する書籍の現状について説明があり、今後に向けた議論がなされた。
6. 総会議長候補の選出について：武智庶務幹事より、総会議長として宮沢会員にお願いすることが提案され、承諾された。
7. 総会・授賞式プログラムについて：武智庶務幹事より、総会・授賞式プログラムについて提案され、認められた。
8. 評議員会・総会の議事録案作成者は会長が委嘱する、ことが承認された。評議員会議事録案は、評議員会終了後速やかに評議員にメールで連絡し、議事録を確定させること。総会は参加者を記録し、議事録案については、総会終了後に全会員にメールで連絡する

こと。総会議事録案の訂正等の依頼があった際は、必要に応じて評議員会で議論し、議事録を確定させること、が認められた。確定した議事録は、速やかにホームページに掲載する(ただし、予算案等の資料については掲載しない)。

9. 大会参加費の決定方法について審議が行われた。大会参加費については、大会長と日本植物形態学会執行部が協議の上で決定し、それを評議員会に報告すること、となった。